



第160号

中之条自治会

平成二十八年 後半報告

平成二十八年年度自治会長 西沢俊郎

今年も余すところわずかなりました。自治会員の皆様には気忙しい毎日をお過ごしのことと推察申し上げます。

今年九月に台風一六号の影響で豪雨に見舞われ、上田市では土砂災害警戒情報が出た地域がありました。中之条も避難準備情報が出る可能性があると連絡を市からもらい、避難所開設準備をしました。依田川や千曲川の危険水位情報などを気にしていましたが、幸いその様な事態には至らず良かったと思います。十一月の米大統領選挙はトランプ氏勝利という予想外の結果となり、先が見えない状況は我国にも多くの影響を与えそうです。

今年は何と言ってもNHK大河ドラマ「真田丸」で大いに盛り上がりました。全国から多くの観光客に訪れたいただき、上田の新しい歴史の一

ページができました。

敬老祝賀会

九月十七日、中之条公民館において実施いたしました。

今年も七五歳以上の二八五名の皆様に招待状を差上げましたところ、五二名のご出席をいただきました。南小学校合唱部の皆さんの合唱、城下地域包括支援センター職員さんの余興、公民館クラブの皆さんの歌やフラダンスそしてビンゴゲームなどで楽しいひとときを過ごしていただきました。最後に全員で唱歌「ふるさと」を合唱して終了しました。お手伝いをいただきました公民館、ふれあい協議会をはじめ大勢の皆様ありがとうございました。なお、欠席された方にはお祝い品をお届けいたしました。

要望事項

六月に提出してありました平成二八年度城下地区四団体の

の要望事項に対して、一〇月一七日、県および市の回答説明会がありました。内容につきましては、先月回覧でお知らせいたしました。中之条自治会の関係では、一月九日市の担当者との現地立会いをおこない再度要望内容を確認したところでした。

今年度皆様から提出いただいた二九年度土木事業等の要望事項は市へ提出いたしました。カーブミラーの設置など必要性の高い箇所から実施するとの回答があっても進んでいないので、前年度からの継続要望も含んでいます。

補助事業の要望としては消火栓付属器具六五ミリホースを提出しました。

防犯灯について

今年度はポール式一基、電柱式四基の防犯灯を新設しました。これにより自治会が電気代を負担している防犯灯は約一四〇基になります。二九年度はポール式一基、電柱式三基の新規申請をしておきました。また、古い街路灯一本が残っているので建替えが必要と報告してあります。

城南地域まちづくり会議

平成二八年三月一五日程南地域まちづくり会議が設立し、自治連の役員がまちづくり会議の組織、進め方などについて検討してきました。その結果、城下地区、川辺・泉田地

区それぞれで一つの組織をつくることになりました。住民自治組織の設立初年度は各地区に三五〇万円の定着化交付金が市より出ます。将来的には、城南地域全体で一つの組織の設立を目指します。

城下地区防災訓練

一〇月三〇日、城下地区防災センターにおいて市から土石流災害の現状について、また消防署からは常備消防と消防団の災害時の役割について説明がありました。市は災害に強いまちづくりを目指し、「減災」の考え方を基本に啓発活動・訓練を推進、自らの命は自分で守る「自助」、隣近所、自主防災組織による「共助・近助」、地域や家庭での「日ごろからの備え」の推進などを掲げています。

▼城下地区防災訓練が十一月一三日に実施され役員を含め城下自治連から約一二〇名が参加しました。土石流災害を未然に防ぐため、城下地区内の金窓寺川沿いおよび御所沢沿いの風倒木の除去を行い、豪雨時における地域住民の不安を軽減し、併せて安全、安心なまちづくりにつなげることを目的です。なお、減災を目的として行う訓練は、上田市では初めての試みです。災害から身を守るため日ごろからの備えに心掛けていただくようお願いいたします。

中之条誌の刊行

中之条誌の発刊に向け編集作業を進めていただいています。興味深い身近な郷土の歴史や資料が沢山載りますのでぜひ多くの自治会員の皆様に手にとっていただきたいと思

役員の退任と新任

民生児童委員

田中けい子さん 退任二期
吉原貞栄さん 退任二期
山岸明人さん 退任一期

三名の皆様には社会福祉に対するご理解とご熱意をもって長い間ご尽力をいただきました。ありがとうございます。

吉原静枝さん 新任
山岸紀子さん 新任
西沢初子さん 新任

新しく三名の方に役員をお願いいたしました。これから三年間よろしく願います。

主任児童委員

岡村さつきさん 新任

千曲町と交互担当制で三年間ご苦労していただきます。最後にありますが、自治会の皆様にはこの一年間ご協力いただきありがとうございます。

皆様が健康で良い新年を迎えられますようお祈り申し上げます。



自治会・農業協議会 平成二十九年新役員紹介

中之条自治会長並びに農業協議会長の選挙が、平成二十八年十二月四日(日)に行われ開票の結果、平成二十九年度の自治会長には第3ブロックの西澤 誠様、農業協議会会長には、第1ブロックの山岸 丈貢様が出選されました。平成二十九年度の新役員の皆様をご紹介します。

自治会長 西澤 誠 (第3ブロック)

副自治会長 平田 敬一 (第2ブロック)

会計 岡田 基幸 (第3ブロック)

総務部長 中澤 守人 (第3ブロック)

各ブロックから選出された自治会役員は、次の通りです。

- ブロック長
- 第1 山内 公平
 - 第2 塩崎 泰
 - 第3 加藤 博一
 - 第4 土屋 恵嗣
 - 第5 別府 一成
 - 第6 相馬 由実
 - 第7 柳沢 伸二

- 第8 寺島 智志
- 副ブロック長
- 第1 岩松 寛
 - 第2 涌井 芳久
 - 第3 中沢 茂
 - 第4 斉藤 茂
 - 第5 岩崎 茂
 - 第6 石塚 尚美
 - 第7 小松 淳
 - 第8 竹内 攻一

特別協議員 公民館長 五十里 明義 (第5ブロック)

市議会議員 小坂井 二郎 (第2ブロック)

各部から選出されました農業協議会委員は、次のとおりです。
農業協議会長 山岸 丈貢 (新道)

副会長 田中 貴徳 (宮方)

会計 中沢 和彦 (六工部)

新役員の皆様方、大変ご苦勞様です。一年間よろしくお願ひ致します。
また、自治会員の皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

上田市政だより

上田市議会議員
小坂井 二郎

今年もあと数日となり、何かと気ぜわしい日々を送っている事と思います。議会活動も二期目後半も三分の一を過ぎました。今年は合併後、十年という年でもあり、NHK大河ドラマ「真田丸」も放映されて、多くの観光客が上田市を訪れました。上田城跡公園内にある大河ドラマ館も、当初の入館者目標50万人を7月末で達成し、数度の上方修正の結果、百万人を目指す事となりました。十二月十六日付の広報うえだに、入館料三百円割引券が六枚綴りで入っております。来年一月十五日までですので、ぜひお正月は御家族や御近所の皆様お誘いあってお出掛け下さる様、お願ひ申し上げます。午前中は混み合いますので、午後二時過ぎがいいかと思われます。市では、大河ドラマ館が好評なため、急遽、来年十月まで閉館を延長し、八千万円余をかけてリニューアルをして、より信州上田を全国にアピールして行く方針です。「真田丸」効果は観光、商業だけでなく、製造業の方々からも、「真田丸」放送以後、県外に営業に行っても「真田丸のふ

るさとが上田なんです。」と話がしやすくなった、との声もいただきました。特に関西では、大阪の陣の時に、幸村公が蟄居先の紀州(和歌山県)九度山から大阪城に入場したため、今でも幸村公は「紀州人」と思っている人が多く、昨年、研修で大阪に行った時にも、タクシীর運転手は知りませんでした。上田市は、池波正太郎原作の「真田太平記」が放送されたのが三十年前で、以来、真田三代の城、上田城としてして観光に力を入れて来りました。その時の昌幸役が丹波哲郎で、幸村を草刈正雄が演じていました。これから、更に信州上田がメジャーになる様に、上田の良さを発掘して行く事が必要です。

議会活動の報告をしますと、平成26年の6月議会で「ふるさと納税制度と返礼品の充実」について質問しました。「ふるさと納税制度」は、平成20年からスタートした制度で、都会に住む人が「自分の生まれたふるさとへの恩返し」的な意味あいの制度です。この制度が大きく注目されたのが東日本大震災でした。少しでも復興の役に立ちたいという思いから、「ふるさと納税制度」を使って、被災した自治体へ寄付をしたのです。

この事が大きく報道され、利用度が高まりました。以来、過疎に悩む地方自治体が返礼品(納税してくれた人へのお礼)に様々な工夫をし、伊勢海老やトラバガニ、高級牛肉やパソコンやカメラなども登場しました。特にカメラやパソコンは高価なため、それをネットで転売する者まで現れました。国でも、あまり高価な返礼品は出さない様指導をしています。終わりに、今マスコミを賑わしている「政務活動費」についてお話しします。「政務活動費」は、報酬の他に議員に支払われるもので、上田市では毎月一人2万円が支払われます。それぞれ会派ごとに通帳があり、入金された通帳は、議会事務局の職員が管理しています。議員は、必要に応じて送金してもらったり、前渡し金として支払われた分は、後日、領収書とともに精算します。それらは、市議会のホームページに掲載され、いつでも見る事ができます。報道された市議会では会派の会計責任者が、市から入金された通帳を管理していて、同僚議員からの請求で支払っていたため、だんだん管理が甘くなっていたと思われまます。自分たちも、更にお金を引締め、市民の尊い税金である事を肝に命じます。

中之条公民館

平成二十八年度下半期活動報告

公民館長 中沢伸吉

年末を迎え何かと忙しい毎日ですが、区民の皆様にはご健勝にお過ごしのことと思えます。

今年度計画の公民館活動も区民、関係者のご協力を頂き無事に終了することが出来ました。厚く御礼を申し上げます。

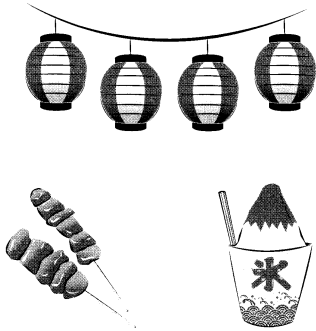
◆上田わっしょい
七月三十日

上田わっしょい参加準備として、関係者各位の協力を得て小学生を対象に二回の練習を行いました。猛暑の夜に、全員が汗を流しバックアップクラブの塚田さんの熱血指導でまとまりのある踊りの練習が行われました。

本番当日はバス五台に分乗し総勢二百数十人で踊り会場に向かい、全員が息を合わせ素晴らしいまとまりのある踊りを披露いたしました。全員が何事もなく無事帰り楽しいひと夜を過ごしました。

◆ふるさと夏祭り
八月十五日

天候に恵まれ前日準備及び当日準備も公民館役員、関係者の協力にて盛大な夏祭りを開催することが出来ました。会場では毎年恒例の、焼き鳥、冷やしうどん、ビール等の飲み物、かき氷、今年は新たにウインナー焼の販売を行いました。また、子供達が楽しみにしているスイカ割り、ビンゴゲーム、ヨーヨー釣りを行いました。子供の楽しい姿が見えました。また、カラオケでは大勢の参加が有りました、楽しい夏のひと夜を過ごしました。



◆敬老祝賀会
九月十七日

自治会主催の七十五歳以上の区民の方を対象に敬老祝賀会が開催されました。公民館関係では、五役が準備のお手伝い、もういい会、ふれあい協議会のみなさんは、料理の準備をしていただきました。もういい会、カラオケ、民謡クラブ、フラダンスのみなさんには、日頃練習の成果を披露していただきました。出席者は大変喜んでいました。

◆城南運動会
十月十六日

恒例の十八分館による運動会が南小学校校庭にて開催されました。今年度は三十回記念大会とされました、中之条は競技すべてに参加いたしました。出場にあたっては応援、競技準備を行いました。小学生中心とした応援団は前日に中之条公民館に集まり練習をいたしました、終了後はカレーライスを全員で食べ当日の勝利を誓いました。PTAのみなさん、区民代表も綱引き等の練習をいたしました。当日は、選拔選手全員が力を合わせて競技を行いました。結果は残念ながら準優勝となりました。ほとんどの競技では抜群の成績でしたが、得点配分

の運の悪さも影響して残念な結果でした。応援合戦も残念ながら準優勝でした、今年度の大河ドラマ影響か、甲冑姿の分館が優勝でした。小学生中心の中之条応援団の活躍は参加者全員が賛美するものと思えます。

◆しいのみ園合同祭
十月三十日

天候に恵まれ穏やかな日の中で開催されました。中之条は恒例の焼き鳥の販売、今年度は新たに、おでんの販売をいたしました。沢山の購入者が並び、千八百本の焼き鳥と約五十杯のおでんが完売いたしました。役員全員での準備、販売をしました、多くの区民の皆様の参加もいただきました。有難うございました。また、役員の皆様ご苦労様でした。

◆各部報告・発表会
十一月二十四日

中之条公民館組織の各団体の年間活動発表会を開催いたしました。今年度は十二団体の年次報告がありました。発表終了後懇親会を行いました。

した、公民館クラブから五団体の発表がありました、日頃の練習の成果が出て素晴らしい歌や踊りが発表されました。また、部外からダンス、太鼓が演じられ楽しい時間を過ごしました。

この各部発表会を持ちまして今年度の公民館活動は終了いたしました。

自治会をはじめ、区民の皆様のご協力、ご支援に対して役員一同心より感謝御礼申し上げます。

有難うございました。



ソフトボールクラブ

立岩 和夫

平成二十八年度のソフトボールクラブ活動も無事に終了致しました。

部員全員で三月より南小学校グラウンドで毎週日曜日に練習、練習試合などで体力作りをして体を慣らしました。

四月、七月、八月、九月と上田市の大会に参加しましたが、試合結果は力及ばず惜しくも負けてしまいました。

五月より城下リーグのナイター戦が始まり十月まで熱戦が繰広げられました。

今年も優勝を目指して戦い、若いメンバーとベテランが上手く噛み合い優勝し、2連覇することができました。

対戦成績は12勝2敗1分でした。

リーグ戦のナイターでは部員の仕事や家庭の用事等人数の厳しい時もあり毎試合大変でしたが、部員の努力で乗り切れたと思います。

チームワークを大切にソフトボールを楽しみ、時には厳しく活動出来る事に、部員の家族、自治会、公民館の皆様感謝しています。

最後にソフトボール部員を募集しています。健康の為、体力作りなどソフトボールをしてみたい人は部員に声を掛けてください。宜しくお願います。

民謡クラブ

足立 敏男

私共民謡クラブは四十年近い歴史がありますが、最後の生残りは只今は三・五名です。今や絶滅危惧種の領域に入ってきておりまして、いつまで持つのかな？という状況です。そんな中、最近ふと思ったのですが、民謡は長い歴史がありますが、民謡は新しい唄が生まれていないと言う事です。新

民謡と言いますか、若者受けする、唄いたくなるような民謡が生まれていないのではと思ひます。そこに今、民謡が

衰退の一途にある要因があるような気がしています。他の音楽には次々と新しい歌、新しいジャンルの歌等も生まれて

いますが、私も五十年近く見たり聞いたり唄ったりやってきましたが、「これ新民謡です」と言うものに会ってな

いように思ひます。なぜ生まれなかったのか？私にはわかりませんが、何か生まれてはいけない要因があったのかもしれない

世界からは薄れて行き、歌の無くなる点で、地方地方で静かに生存して行く運命になるのではないかと思ひています。

日本古来より生まれ、歌い継がれて来た物が薄れてゆく事は、誠に寂しさを感じます。

謡曲クラブ活動報告

田中 忠男

当謡曲クラブは「中之条宝生会」と称し、小牧在住の西入澄人先生を講師に、原則として毎月第一・第三木曜日の午後七時より八時三十分まで男性会員三名で、練習に励んでおります。

また組織数十、会員数四十七名の「上田宝会」にも加入しております。

本年度の区内における活動の主なものとして、四月の各部合同懇親会では「羽衣」、十一月の各部活動報告会では「紅葉狩」を謡いました。

区外活動の主なものとして、三月の城下地区防災センターで行われた「春季謡曲・仕舞大会」では「羽衣」、九月に城下地区防災センターで行われた「秋季謡曲・仕舞大会」では「鉢木」を謡って

ました。また、九月にサントミュージックで行われた「上田城跡能」ではお手伝いをしました。

当クラブは、戦前より愛好者により営々と引継がれておりますが、会員の高齢化、新規加入者が無い事等が悩みの種であり、諸先輩より引継が

れてきた日本古来の伝統芸能である謡曲を、何とか次世代へ引継ぎたく、加入者をお待ちしております。

いつまでも若々脳トレに フラ・アロハ

田中 国子

公民館活動への参加で、今年三年目になります。

フラ・アロハの会は、フラダンスの大好きで集まった仲間グループであります。

会員は十名で、毎月二回の練習で頑張っています。

一回は先生のご指導を受けています。

振り付けを覚える時には緊張があるものの、脳トレにも良し、健康的でとてもわくわく感があります。

公民館活動への参加で、いつも若い皆さんと接し、たくさんのパワーと、大きな笑顔に出合いながら、楽しい時間が流れました。

九月に、もういい会の皆さんと、御所苑を訪問しました。童謡と一緒に、そしてフラダンスで、皆様に大変喜んでいただき、ボランティアの大切さを思い共感しました。

四季を通して色々な楽しみもあり、和気あいあいです。フラ・アロハの皆さんは、互いに思いやりで明るく楽しい雰囲気の中にあります。

どうぞ皆様のご加入をお待ちしています。

花と緑の会

西沢 和也

現在会員数は男性八名、女性九名の十七名です。ヤマアジサイ、ギボウシ、ウチヨウラン、ダイモジソウ等の山野草類についての育て方、植え替えなどについて講習会を実施しました。

七月下旬に、雄大で美しい景色を求めて、駒ヶ根市の千畳敷カールへ、中型バス一台を貸切り研修旅行を計画して実施しました。

カール一面に可憐な高山植物が咲き競い、感動のひとときでした。シヨウジョウバカマ、コナワカガミ、コバウケイソウ、ミヤマクロユリ等が咲いている岩場で昼食をとりました。駒ヶ根名物のちよつと高級なロースカツ井弁当のおいしさは今でも忘れられません。

秋は山肌一面が黄金色に輝くとの事、秋も千畳敷カールへ訪れたいと思います。

十二月中旬にはシクラメンの育て方について講習を開催して、忘年会を盛大に行い、懇親を深めたいと思います。



カラオケクラブ

田中 忠男

当カラオケクラブは、昨年
に引き続き、諏訪形在住の小
林亮一先生を講師に、原則と
して毎月第一・第三月曜日の
午後一時三十分より三時まで
男性二名、女性二名の合計四
名で、最近のヒット演歌を主
体に練習に励んでおります。

また、先生が主唱する会員
数五十九名の「小林歌謡グル
ープ」にも加入し、各種行事
にも全員参加をモットーに参
加し、他グループ会員との交
流を図る中で、より一層の歌
唱力アップを目指しておりま
す。

また、区外活動の主なもの
としては、三月の「まねき猫
中央店」での総会兼カラオケ
大会、五月の長和町「やすら
ぎの湯」でのカラオケ大会、
七月の鹿沢高原温泉への日帰
りカラオケ大会、十月の塩田
公民館での発表会、十一月の
「まねき猫中央店」での忘年
会等へ参加しました。



童謡唱歌を愛する会

もういい会

神谷 重子

会員は二十八名で活動して
います。

古見ひろ子先生の、きめ細
かな指導のもと、一回につき
三、四曲を唄っております。
練習日は、第二木曜日の午後
一時三十分、二時三十分まで
です。

唄に入る前、座ったまま、
首、肩、腕、指、等の柔軟体
操で体を解してから唄に入り
ます。古見先生が御指導して
くださいますが、体がすごく
やわらかく、軽くなります。
腹の底から、大きく口を開け
て唄う、ストレス発散？皆で
笑顔になります。

そんな曲を沢山唄います。
会の行事では、日帰り温泉
へ行ったり、お花見会、忘年
お茶のみ会など、コミュニ
ティー会館で行います。
また公民館行事には、すべ
て参加し、御所苑への慰問で
は、唱歌とフラダンスを披露
し、入園者に大変喜んでいた
できました。

和気あいあいと唄っており
ます。

こんな「もういい会」です。
気軽に参加できるクラブだと思
います。入部を心よりお待ち
しております。

囲碁クラブはたのしいよ

桑原 晃

囲碁クラブは、同好会の中
でも活動回数が多い方だと思
っています。土日を中心に月
に四、五回は例会を開いてい
ます。この他に、相手をして
くれそうな人を呼び出して、
対局することもあります。対
外試合としては、日本棋院上
田支部が主催する「上小囲碁
団体対抗戦」に代表を送り出
しています。かつては優勝の
実績もあるので、「夢をもう
一度」を期しています。

例会では、多い時は十名程
度が、口数も少なく碁盤に向
き合っています。こんな時は
隣りの部屋で子供が走り回
っているにも気がなりません。
時々、その騒音を上回る奇声
が聞こえることがあります。
大きな見落とすに気付いた時
です。しかし、どんな時でも
「待った」と言って石を置き
なおすことはありません。中
之条棋士のプライドです。自
分の考えていることをブスブ
スと口にする人もいます。な
かには「しまった」と言って
相手の油断を誘う手を使う人
もいます。こうなるとタヌキ
とキツネの化かし合いです。

こんなクラブですが、皆さ
んの参加をお待ちしています。

楽しい公民館活動のお手伝い 中之条バックアップクラブ

塚田 吉和

毎年、てんこ盛りの行事で
埋め尽くされる中之条公民館
の一年。今年もそんな行事の
一助になればと裏方をバック
アップしてまいりました。

豚汁を作り、区民の皆様
の「美味しい！」の一言を励み
に「また、作ろうね」とお手
伝いくださった御姐様方とニ
ッコリ。

城南地区運動会のメンバ
ーを集めるのも私達バックア
ップクラブの役目。毎年最強メ
ンバーを集めるものの、運が
左右する種目に一喜一憂。

6連覇のあとの、去年は準
優勝。今年こそリベンジを狙
った結果、残念ながらの1点

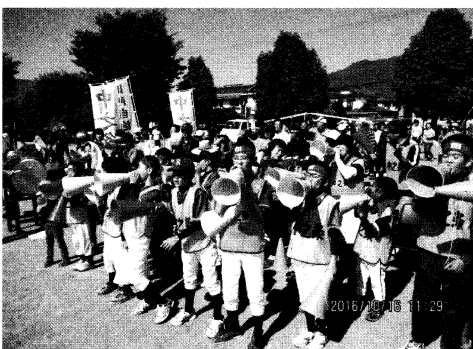


差の準優勝。子供達の必死の
応援で会場を盛り上げました
が、応援の部も準優勝。
秋晴れの日曜日、圧倒的な
「元氣」が炸裂した中之条地
域の応援席。大人も子供も選
手たちも一丸となって盛り上
がった最高の一日となりました。

「地域の活性化」とか、
「世代を超えた付き合い」と
か、言うは易く、なかなか難
しい課題を、このようなイベ
ントを通して確実に実現して
きた中之条自治会。

これからも、今まで以上に
実践していくことが、中之条
バックアップクラブの使命で
あり、喜びです。

中之条は益々元気を発信して
いきます！



学校応援団に 支えられて

南小学校長 菅沼久美子

落ち葉の季節になりました。今年も、お掃除のチャイムがなると、一輪車と熊手を持って環境ボランティアさんが校庭に集まってきてくださいます。高学年の児童と一緒にひとしきり落ち葉の片付けをしてくださるのです。子どもたちもボランティアさんが一緒にがんばっています。がんばっていることをほめてもらえるのでますます張り切るうれしい姿が見られます。

図工では初めて陶芸に挑戦しました。城南公民館でサークル活動をしてられる皆さんを紹介してもらい、ひとりひとりが手ほどきを受けました。釉薬をかけて焼き上げるまで、何度も相談に乗ってください。丁寧に教えていただき、お皿やカップなど味わい深い素晴らしい作品ができました。創造館に展示できました。

南小学校には、その他にも読み聞かせや学習支援、クラブの外部講師などたくさん地域の皆様に参加していただいています。地域の皆様の温かさに励まされ、子どもたちの笑顔と幸せのために今日もがんばろうと思います。今後とも応援よろしくお願ひいたします。

民生児童委員より

田中けい子

月日の移りゆきは早いもので、この役をお受けして二年が過ぎました。その間、高齢化が急速に進み、高齢者を取り巻く問題、事件が毎日の様に報道され深刻な状況です。お一人暮らし、高齢者世帯、認知症高齢者、等、弱者を狙った悪質な特殊詐欺（オレオレ詐欺）、悪質商法、等の被害者が減少しません。この様な被害は、家族、隣り近所、地域住民の声掛け、思いやりが、薄れてきたから？と思います。安心して生活が出来る様、見守り支え合う地域づくりが、防止となり大切な事だと思います。今、地域は新住宅、住民の方、大変増えてきました。若い住民の方達、元気な子ども達、明るく活発な皆さんの、自治会、地域交流に期待し、地域の皆さんと共に、思いやりのある明るい自治会にしましょう。

高齢者自身も、地域の支え合いの一員として、積極的に地域と関わり、健康寿命を伸ばしましょう。
この度、民生児童委員三名は退任致します。地域の皆様、各役員様方には大変お世話になり有り難うございました。

健康推進委員会

活動報告

藤 ひろ子

健康推進委員として、二年間健康であり続ける為の、バランスの良い食事のとり方、無理のない運動の仕方など、色々なお話しを聞き、体験し、様々な活動を行って来ました。

11月のブロック会では、運動指導士の方に正しい靴の履き方、歩き方、姿勢を教えて頂き、皆でウォーキングをしました。また、講演会に行く機会もあり、ガン予防について、食についてなど聞いてきました。

地域では昨年同様、一人暮らしのお年寄りのお宅への友愛訪問、4月～12月までの第一月曜日には「ふれあい交流広場」の開催、秋のふれあい交流会では、塩田スポーツクラブの方を講師としてお迎えし、皆で体を動かし楽しい時間を過ごしました。敬老会、上田わっしょい、しいのみ祭と地域の行事に参加し、たくさんの方々とふれあう機会を持つ事ができ、とても楽しい二年間でした。
地域の方々にも協力して頂き、ありがとうございました。

「頑張った 子どもたち全員に 天晴れ！」

育成会会長 新海 雅俊

話題の「真田丸」の幟を上田市からお借りし、満開に咲く南小の桜の木の下で集合写真撮ったのが4月。育成会野球部新チームがスタートしました。育成会長として常に頭にあつたのは野球を通じて「きちんと挨拶や返事のできる人になってほしい」「仲間と助け合える人になってほしい」「道具を大切にできる人になってほしい」：当たり前のことを当たり前にやろう！



口が酸っぱくなる程言い続けました。すると最初は恥ずかしながら声が出なかつた子ども今では大きな声で「おはようございます」と言えるようになり、また、試合でミスをしてしまった仲間に「次頑張ろう」と子ども同士が自然と声を掛け合うことで下を向いていた子が前を向けるようになり、そして毎回きれいに磨かれたグローブで練習することでキャッチボールもままならなかつた子どもたちが野球を楽しめるようにもなりました。大会成績は優勝2回、準優勝3回、3位2回です。勝って泣き、負けて泣けるのは頑張った証拠。そんな子供たち全員に天晴れ！です。



中之条御所 商工会振興会

清水 治孝

例年より少し早めの冬の便りも、いよいよ本格的なシーズンになって参りました。日頃より中之条自治会の皆様には当商工会活動ご支援、ご協力をいただきまして、心より感謝申し上げます。

当商工会も、創立当時百六十社を超える会員数が、四十数年経った今では半分になってしまっており、長引く経済不況の中でそれでも我々中小企業は、多くの皆さんのお役に立てればと、各社が経営努力の限りを尽している現状です。諦めずに未来に向け「ヤル気」精一杯の「チエ」を出し合って「実行」して行くことが必要な時ではないでしょうか。わざわざ遠くに出掛けなくても、ご近所に匠の技を持つ皆さんがいらつしゃいます。商工会報等にも掲載してありますので、充分にご利用いただければ幸いです。今後、地域の皆様方に親しまれ活気に満ちた魅力ある商工振興会にして行ければと思っております。皆様方のお力をぜひお貸しいただければと思っております。どうぞお気軽にお問い合わせください。お待ちしております。

城南公民館より

館長 滝沢 昌樹

日ごろ、城南公民館の活動に御理解と御協力を賜りまして心より感謝申し上げます。上田市では、自治会や住民の皆様が協力し、まちづくりに取組み、市が人的、財政的に支援する新たなまちづくりとして「地域内分権」を推進しています。

城南地域では、「城南地域まちづくり会議」が発足し、「住民自治組織」の設立に向けて検討が重ねられています。中之条自治会内には、歴史的文化的遺産が多く存在しており、それらの遺産を活用した「まちづくり」が可能などころではないかと思えます。

中之条自治会は、城南地区運動会の輝かしい戦績、中之条公民館各部発表等、地域一丸となって取組んでいます。また、わがまち魅力アップ応援事業では、「中之条地域の歴史遺産を文書化し、絆を深める事業」に取組んでいただき、地域を大切に、自治会の皆様が主体的に「まちづくり」に取組んでいただいていることに敬意を表する次第です。

今後、中之条自治会の皆様と共に城南公民館もまちづくりに貢献したいと思えます。

六〇歳以上のシニアの会「中之条もくず会」 七年を経過して

事務局長 田中 忠男

平成二十一年四月二十三日に会員相互の親睦交流を最大の目的に、会員五十名により設立された本会は、早いもので七年が経過しました。

本年度の主な行事としては、四月の児童公園での花見、五月末日の菅平牧場での山菜採り、八月のボランテニア活動としての児童公園・飛行場跡地の碑の草刈り、八月の蕎麦の種蒔き、十月の群馬県上野村に有る東京電力(株)神流川発電所見学及び御巢鷹山日航機墜落事故慰霊碑の園への参拝の旅(過去には米子大瀑布、大郎山、霧ヶ峰七島八島湿原、上高地散策、野辺山電波天文台及び南相木ダム散策等実施)、十月の蕎麦の刈取、十一月には蕎麦の脱穀等を行いました。

尚、今後十二月には「みのり保育園」へのしめ飾り作成支援及び蕎麦の収穫祭、一月には公民館への繭玉の飾付け等を行う予定です。

当会はここ数年、入会者数より退会者数が多いため、現在の会員数は四十八名となっております。特に女性会員が少ないのが悩みの種でありますので、右記活動に賛同される方の入会を心よりお待ちしております。年会費は千円です。

中之条誌 編集委員会便り

刊行委員長 田中 正雄
編集委員長 中沢 賢

五年前自治会より、私共刊行・編集委員を仰せつかり、皆様のご支援のもと、作業が続け、唯今、最後の追込みにかかっております。ただ、思わぬ体調不良、新資料の発見整理などのため手間取り、作業は必ずしも順調に進んでいないのが実情です。そのため発行が多少予定より遅れるかも知れません。時間がないからと言って粗雑な誤りの多い中之条誌にはしたくないので、気を付けて作業を進めておりますのでご理解をお願いします。

千曲川を渡っていました。渡河の方式は「張り綱渡し」と「舟橋」の併用。中之条は技術と運営の面でこれに深く関わっていました。地元の方文書より、興味深い当時の状況がわかりました。

中之条の特筆すべき事項の一つは、中之条地籍に作られた「上田飛行場」です。地元の人達の視線から見た中之条飛行場を書きました。農地を強制収容に近い形で買い取られていく際の、農民の苦悩の嘆願書も発掘されたので載せました。先人の苦勞の跡を御覽下さい。

体育の章には戦前戦後にわたる市陸上競技大会における中之条チームの無敵の大活躍戦後、公民館ソフトボール部の上小地区大会全制覇、県大会、全国大会での大健闘、城南地区陸上競技大会における中之条チームの六連覇の快挙等を詳しく載せました。優勝にいたる練習のメニュー、応援団の様子など読んで胸が熱くなる内容です。選手やこれを支える人達の情熱と喜びの跡を是非読んで欲しい。

中之条自治会に貢献された歴代役員の方々の名簿も記載します。歴代自治会役員、公民館三役、地区PTA中学・小学校各会長、育成会会長なども列記する予定です。

「中之条誌」の「コマ」
古代の国の幹線道路東山道が中之条村を通り、この地で



敬老祝賀会

九月十七日に行われた敬老祝賀会のひとこまです。来年も大勢のみなさまの参加をお願い致します。関係者のみなさま、準備御苦労様でした。

自治会費等納入状況のお知らせと御礼

日頃から自治会員の皆様には自治会活動に多大なるご協力をいただき、深く感謝申し上げます。平成28年11月30日現在の自治会費及びコミュニティー会館建設負担金の納入状況をご報告申し上げます。

中之条自治会費／コミュニティー会館建設負担金

中之条自治会 会計 中澤 史典

ブ ロ ック	班 数	自 治 会 費						建 設 負 担 金			
		住 宅			事 務 所		各ブロック 合計金額 (円)	持ち家 ¥2,000 借家 ¥1,000	借家 ¥200	各ブロック 合計金額 (円)	
		持ち家 世帯数	借家 世帯数	合計 世帯数	金額 (円)	事務 所数					金 額 (円)
第 1	14	86	21	107	876,600	0	0	876,600	162,000	4,200	166,200
第 2	17	89	56	145	1,035,900	9	95,000	1,130,900	167,000	11,200	178,200
第 3	12	108	36	144	1,193,400	9	100,000	1,293,400	210,000	7,200	217,200
第 4	8	64	17	81	637,200	6	60,000	697,200	104,000	3,400	107,400
第 5	22	88	52	140	1,106,100	4	50,000	1,156,100	169,000	10,400	179,400
第 6	17	100	63	163	1,307,700	0	0	1,307,700	193,000	12,600	205,600
第 7	17	79	46	125	981,900	5	50,000	1,031,900	151,000	9,200	160,200
第 8	20	100	93	193	1,549,500	1	10,000	1,559,500	199,000	18,600	217,600
計	127	714	384	1,098	8,688,300	34	365,000	9,053,300	1,355,000	76,800	1,431,800

おくやみ

今年一年間、次の方々が、お亡くなりになりました。

第一ブロック

五月 榎澤 忍さん

第二ブロック

七月 小坂井つる江さん

第三ブロック

四月 石川保男さん

五月 西澤今朝義さん

七月 齋藤利雄さん

十月 齋藤晴子さん

十月 田中繁雄さん

十一月 中澤 静さん

第四ブロック

三月 金澤和子さん

三月 箱山直敏さん

第五ブロック

平成二十七年十二月 中嶋守夫さん

第六ブロック

六月 渡邊嘉明さん

第七ブロック

六月 山岸きよゑさん

八月 森杉うめ子さん

九月 森泉哉子さん

十月 中澤哲夫さん

十月 柳沢富子さん

慎んでご冥福をお祈りいたします。

(合掌)

平成二十八年十二月十日現在

新年総会について

中之条新年総会は、一月八日(日)午後一時から公民館大広間にて行います。お忙しいこととは思いますがよろしくお願い申し上げます。

編集後記

暮れになり景色は茶色になりましたが、街には赤や緑や黄色の飾りや灯りがともりはじめました。いよいよ冬到来です。

今年はNHK『真田丸』の影響で、春夏秋冬と多くの観光客が上田を訪れてくれました。こんなに上田城跡公園周辺に人がいるのははじめて見ました。

みなさん上田に好印象をもって帰ってくれたことでしょうか。

さて、自治体の各行事も滞りなく終り、ホッとしているところですよ。

毎年、こうやって沢山の方が役員をやってくださることで回っているんだなあと、つくづく感じた一年でした。よかったです！よかったです！

一年間お世話になりました。みなさまも良い年をお迎えください。(和)